

第19回

西是酉胡敏女良乃木不
全国少年柔道錬成大会

募集要項

平成26年11月23日（日）

信州 松本市

松本市総合体育館に於いて

開 催

長野県柔道連盟・長野県中信柔道連盟

各 位

長野県柔道連盟

会長 村山良治

長野県中信柔道連盟

会長 津金 武寿

第19回醍醐敏郎杯全国少年柔道錬成大会

開催ご案内

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

標記大会を下記の通り開催いたします。併せて要項が決定いたしましたので、ご案内申し上げます。

大会事務局としては、エントリーしていただくすべての選手に、出場していただきたいと考えておりますので、奮ってのご参加をお待ちしています。

※参加申し込み締め切りを、平成26年9月21日（日）といたします。

※ 醍醐敏郎杯全国少年柔道錬成大会事務局では、今後は順次 web によって参加申し込みを受け付けます。過去に出場された団体には、事務局よりご案内を送付いたしますが、それ以外の団体には、長野県柔道連盟 HP: <http://judo-nagano.net/> より、参加申し込みをお願いいたします。

※ 前日の練習試合会場使用に関しまして、開会式に出席していただいた団体のみとなります。（練習試合参加申し込みをしていただいても、開会式不参加の選手は入場できません!）

記

1 期 日 平成26年11月22日（土）

午後1時 開会式

午後2時～4時 会場開放（練習会場として）

午後4時 監督会議

午後4時 解散 時間厳守!!

平成26年11月23日（日）

午前7時30分 審判会議

午前8時 試合開始

2 場 所 松本市総合体育館
松本市美須々5-1 (0263)32-1818

3 配布書類 大会要項・他
申し込み書類一式

4 その他 ※大会事務局では、宿泊・弁当手配をJTB（中部）松本支店に一任し、大会運営費を協賛していただいております。宿泊・弁当の注文に関しては、同封の注文用紙にて申し込みをお願いいたします。大会事務局より、重ねてご協力をお願い申し上げます。

第19回醍醐敏郎杯全国少年柔道錬成大会要項

1. 目的 次代を担う少年に正しい柔道を身につけさせ、異なる地域や多くの強豪選手との試合を通し、本大会を励みとして益々積極的に柔道の習得に努め、心身の健全な発達及び競技力の向上並びに相互の親睦を図り、柔道界の普及、振興を目的とする。
2. 主催 長野県柔道連盟・長野県中信柔道連盟
3. 共催 (公社) 長野県柔道整復師会・長野県柔道整復師会中信支部・学校法人光和学園信州医療福祉専門学校
4. 主管 長野県中信柔道連盟
5. 後援 長野県・松本市・長野県教育委員会・(公財) 長野県体育協会・松本市教育委員会・(財) 松本体育協会
6. 特別協賛 JTB(中部) 松本支店
7. 協賛 ベースボールマガジン社「近代柔道」・スポーツニッポン新聞長野支社・信濃毎日新聞社・松本商工会議所
(一般社) 松本観光コンベンション協会 (順不同)
8. 日時 平成26年11月22日(土) 受付 午前10時～、開会式午後1時・練習試合午後2時～4時
平成26年11月23日(日) 午前8時 トーナメント開始
9. 会場 松本市総合体育館(松本市美須々5-1 TEL0263-32-1818)
10. 種目 団体戦: 小学生低学年の部(4年生以下) ・小学生高学年の部・中学生男子の部・中学生女子の部
11. 参加資格 (1) 対象は小・中学生とし、現に各加盟団体の小・中学校に在学している者であって、「学校」「柔道場」「クラブ」「スポーツ少年団」「分団」単位とする。
※同一団体の複数チームの出場は認める。その場合は、チーム名の最後に順番にアルファベットを割り当てる(醍醐道場A・醍醐道場B・醍醐道場C・醍醐道場D)など複数チームの出場を認める。
※単一団体のチームを編成できない場合は、合同チームで出場できる。ただし第19回醍醐敏郎杯全国少年柔道大会では、長野県内の団体のみとする。(合同チームの規定については、最終注:1を参照)
- (2) 選手本人の出場意思を確認し、健康に十分な配慮を行い保護者並びに団体の承認を得ること。
出場チームは、指導者が必ず監督として引率すること。
- (3) 勝敗にこだわり、選手を臨時に他のチームから移籍する等の行為があった場合は、そのチームを失格とし、今後の本大会への出場を認めない。
- (4) 監督、チームとも当該年度全日本柔道連盟に登録済みであること。
出場する選手は、出場するチームを通じて競技者登録をしていること。
(未登録チームは出場できないので、速やかに所属連盟に登録手続きを行うこと。)
- (5) 皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において、必ず確認すること。感染が疑わしい若しくは感染が判明した場合は、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場できない場合もある。
12. 構成 (1) チームの編成は学校、分団または道場単位とし、混成チームの出場は認めない。
※第19回醍醐敏郎杯全国少年柔道大会では、試験的に長野県内の団体には、合同チームを認める。注1
- (2) チームは5人編成とし、中学生女子の部は3人編成とする。なお、危険防止のため下記 (ア)(イ)のとおりとする。
(ア) 小学生低学年の部は、先鋒1年生・次鋒2年生・中堅3年生・副将と大将は4年生とする。ただし、学年なき場合は下学年を入れるものとするが、同学年の場合は体重の軽い選手が前へくるようにし、必ず学年順とする。(※申し込みに誤りのある場合、事務局にて訂正する場合があります。)

(イ) 小学生高学年、中学生男子の部及び中学生女子の部は体重の軽い順とする。

13. 申し込み (1) 事務局から送付する申し込み用紙 (A4) または、Excel ファイルにて平成26年9月22日(日)(当日消印有効)までに申し込むこと。(今後は順次 web 申し込みに変更いたします。)

※柔道ながの(長野県柔道連盟HP)にて、<http://judo-nagano.net/> 申込用紙をダウンロードして(Excel ファイルにて)申し込むこと。

その場合、E-mail :daigo_recep@yahoo.co.jp へ添付ファイルとして送付すること。

- (2) 郵送申し込み先 〒399-0701 長野県塩尻市広丘吉田909-10

村山整骨院内 醍醐敏郎杯大会事務局 TEL 0263-58-1156

※E-mail 送付先: daigo_recep@yahoo.co.jp

- (3) 組み合わせは大会事務局において行う。

※全国大会上位入賞団体は申し込み用紙にその旨記入すること。

※郵送・E-mail での申し込みのみ有効とする。(FAX での申し込みは受け付けません。)

14. 選手変更 (1) 申し込み後の選手変更は、下記のとおりとする。

(ア) 選手変更は、変更後のオーダーが上記12. 構成(2)に沿うように組むこと。

また、チーム間での変更は不可能とする。

(イ) 第1次締切日:平成26年9月21日(日)大会プログラム掲載のため。

(ロ) 第2次締切日:平成26年11月22日(土)午前10時~午後3時(選手変更のため)

:平成26年11月23日(日)午前7時~8時(選手変更のため)

15. 試合方法 (1) 試合はトーナメント戦で行い、1チーム5名(中学女子の部は3名)の点取り対抗戦とする。

(2) チームの勝敗は、次の順によって決定する。

(ア) チーム間における勝ち数の数による。

(イ) ア.において同等のときは、内容によって決定する。

(ウ) イ.において同等のときは、代表戦によって決定する。

(3) 審判は、国際柔道試合審判規定及び少年大会申し合わせ事項により実施する。

(ア) 優勢勝ちの判定の基準は有効以上、または指導差が2以上あったときとする。また、代表戦はゴールデンスコア方式とするが、試合の時間は下記(イ)とし、時間内に優劣がつかない場合は僅差により勝敗を決する。

(イ) 試合時間は小学生2分間とし、中学生3分間とする。

(ウ) 3位決定戦は行わない。

16. ゼッケン ゼッケンを下記要領により選手の柔道着に付けること。

(1) 布地は白色(晒 太綾)

(2) サイズは横30cm~35cm 縦25cm~30cm

(3) 名字(姓)は上側2/3 所属名は下側1/3(横書きであること)

なお、同姓がチームにいる場合は、名前の最初の一字をいれる等し、選手の区別がつくようにする。

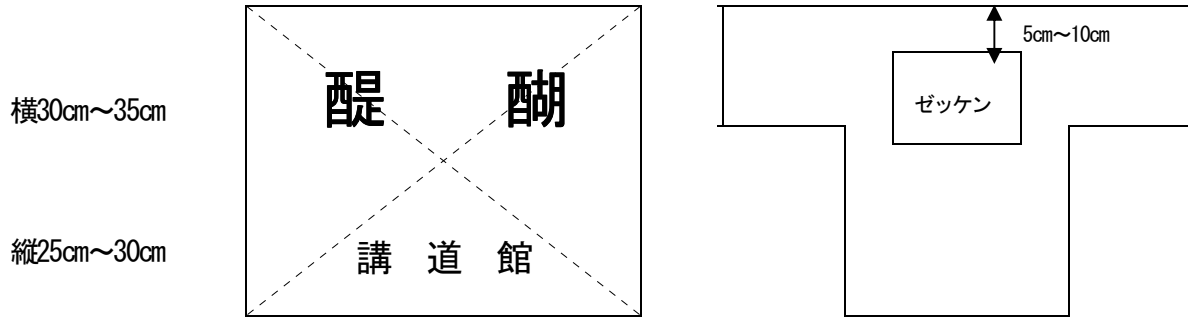
(4) 書体は太いゴシック、明朝(楷書 毛筆体を含む)

男子は黒色、女子は濃い赤色。

(5) 縫付けの場所は後ろ襟から5cm～10cm下部に位置する場所に縫い付け、途中で外れることのないよう、対角線にも強い糸でしっかり縫い付けること。

(6) ゼッケンを縫い付けていない選手は出場できない。

各チームごとに、ゼッケンの所属団体名の統一のこと。胸マークについて条件はありません。



17. 表彰 第1位から第3位まで表彰する。(各階級1位の醍醐杯は持ち回りとする)

18. その他 (1) 参加する選手の競技中・練習中の怪我・疾病等について、医師にかかる経費及びその後の責任について主催者側は一切負わないものとする。

(参加者全員が各自傷害保険に加入することをおすすめします、健康保険証を持参のこと)

(2) 諸会議等

(ア) 審判会議 平成26年11月23日(日) 午前7時30分～ 松本市総合体育館大会議室

(イ) 監督会議 平成26年11月22日(土) 午後4時～ 松本市総合体育館大会議室

(監督会議に欠席の団体は、監督会議の内容を了承したものとする)

(3) 宿泊、弁当は、別紙にて申し込みをすること。

※脳震盪について

- ・大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
- ・大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
(なお、至急、専門医[脳神経外科]の精査を受けること)
- ・練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
- ・当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

※お願い

本大会は、身体的にも精神的にも発達途上の小学校児童を含む選手の大会であることを常に念頭におかれて、特に危険防止について考慮されたい。また、礼法を正しく行わせることはもとより、姿勢組み方についてもご配慮・ご指導をお願いしたい。

【付 記】

監督・コーチの役割

1. 監督・コーチは、選手への様々な状況における指示、戦術的なアドバイス、怪我の対応など、選手とのコミュニケーションを取ることを目的とする。
2. 監督・コーチは、自身の選手が大会会場に入場してから退出するまでの間、選手の行動に責任を持たなければならない。

監督・コーチの場所

1. 原則として各試合場の正面と反対側、あるいは試合場の横側に、監督又はコーチ 1 名のみ入ることが許され、用意された椅子に着席しなければならない。

監督・コーチの言動

1. 試合が止まっている間（「待て」から「始め」の間）のみ、選手に対して指示を与えることができる。試合続行中は、選手に対して指示を与えることが許されない。
2. 次の行為を禁止する。
 - (ア) 試合が続行している最中に指示を出すこと。また、試合中に立ち上がること。
 - (イ) 審判員の判定に対し、コメントや批判、或いは訂正を要求すること。
 - (ウ) 対戦相手、審判員、役員、一般客、および自分自身の選手を侮辱するよう行為。
 - (エ) 広告看板や器具に触ったり、殴ったり、蹴ったりすること。
 - (オ) その他、柔道精神に反する行為
3. 原則として、監督・コーチは審判員に準じた服装とし、ID を付けるものとする。

罰則

上記に違反した場合は、下記による処分を科すものとする。

1. 1 回目は、審判員が合議の上、口頭による注意をする。
2. 1 回目の注意で改善されない場合は、審判員が大会委員長または審判長に報告の上、大会委員長または審判長の責任のもとにその試合が終了するまで試合場フロアの外へ退去させる。但し、試合はその後も続行するものとする。
3. 次の試合からは、また監督・コーチ席に座ることができるが、その後も改善が見られない場合は、醍醐敏郎杯全国少年柔道錬成大会では、試合場フロアへの入場を禁止する場合もある。

以上

※注 1

第 19 回醍醐敏郎杯全国少年柔道大会では、多くの選手に出場の機会を与えるために、単一団体がチームが組めないことから出場を取りやめてしまう団体を救済することを目的として、試験的に長野県内の団体に限り、合同チームでの参加を認める。ただし、県内四地区内(北信・南信・中信・東信)の同地区内の二団体の合同チームとする。

平成 26 年 7 月吉日

各 位

醍醐敏郎杯全国少年柔道錬成大会
事 務 局

醍醐敏郎杯全国少年柔道錬成大会の参加料納入について

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

醍醐敏郎杯全国少年柔道錬成大会の参加料の納入につきましては、大会参加申し込みと同時に下記枠内の口座へ、お振り込みをお願いいたします。

参加料につきましては、1 チーム（小学生低学年・小学生高学年・中学生男子）5,000 円・1 チーム（中学生女子）3,000 円といたします。チーム数×5,000 円または、チーム数×3,000 円で合計金額を算出してください。

申し込みの手続きが完了した団体には後日（10 月下旬）再度案内をお送りいたします。

※大会申込書①：「団体情報」の参加料の振り込み状況ついて、ご記入をお願いいたします。
団体名と振り込み名義が異なる場合、事務局では判断できません。

八十二銀行 穂高支店

店番号 4 8 3 口座番号 普通口座 No.4 8 7 0 2 5

口座名 ダイゴカップ

※ 注意

1. 参加料の振り込みが確認されない場合は申し込み完了ではありません。大会参加申込書と同時の振り込みをお願いいたします。
2. 大会申し込みの完了後、不参加の場合でも参加料の返金はいたしません。

※ 宿泊や弁当代の振り込み先とは異なります。

第19回醍醐敏郎杯全国少年柔道錬成大会申込書①

フリガナ			
団体名	全柔連に登録している名称を記入		
全柔連団体登録番号	(必須、半角)	登録番号無き場合参加不可	
郵便番号	(半角)〒		都道府県
全柔連登録住所			
電話	(半角)		
F A X	(半角)		
フリガナ			
団体代表者			
フリガナ			
監督名			
フリガナ			ライセンス
審判員氏名			
フリガナ			ライセンス
審判員氏名			

*項目はすべて記入してください。審判の出来る方はお願いします。

					連絡電話番号
連絡担当者名					
郵便番号	(半角)〒		メールアドレス (半角)		
連絡先住所					

階級	参加料	チーム数	小計	
小学生低学年	5,000			円
小学生高学年	5,000			
中学生男子	5,000			
中学生女子	3,000			
合計				

参加料の振り込み状況について、ご記入ください。

振込元銀行名		振込月日	
振込名義人名(カナ)			

第19回醍醐敏郎杯全国少年柔道錬成大会申込書②

このシートを記入する前に「①団体情報」のシートに必要事項を記入してください。団体情報のチーム数を記入

小学生低学年の部

申込チーム数

団体名		都道府県	
-----	--	------	--

チーム名				
順位	選手名	フリガナ	学年	体重
先				
次				
中				
副				
大				

チーム名				
順位	選手名	フリガナ	学年	体重
先				
次				
中				
副				
大				

第19回醍醐敏郎杯全国少年柔道錬成大会申込書③

このシートを記入する前に「①団体情報」のシートに必要事項を記入してください。団体情報のチーム数を記入

小学生高学年の部

申込チーム数

団体名		都道府県	
-----	--	------	--

チーム名				
順位	選手名	フリガナ	学年	体重
先				
次				
中				
副				
大				

チーム名				
順位	選手名	フリガナ	学年	体重
先				
次				
中				
副				
大				

第19回醍醐敏郎杯全国少年柔道錬成大会申込書④

このシートを記入する前に「①団体情報」のシートに必要事項を記入してください。団体情報のチーム数を記入

中学生男子の部

申込チーム数

団体名		都道府県	
-----	--	------	--

チーム名				
順位	選手名	フリガナ	学年	体重
先				
次				
中				
副				
大				

チーム名				
順位	選手名	フリガナ	学年	体重
先				
次				
中				
副				
大				

第19回醍醐敏郎杯全国少年柔道錬成大会申込書⑤

このシートを記入する前に「①団体情報」のシートに必要事項を記入してください。団体情報のチーム数を記入

中学生女子の部

申込チーム数

団体名		都道府県	
-----	--	------	--

チーム名				
順位	選手名	フリガナ	学年	体重
先				
中				
大				

チーム名				
順位	選手名	フリガナ	学年	体重
先				
中				
大				

第19回醍醐敏郎杯全国少年柔道錬成大会変更届（当・前日用）

試合場番号

低学年 ・ 高学年 ・ 中学生男子 ・ 中学生女子

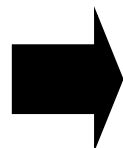
チーム名

トーナメント表
ページ番号

トーナメント番号

変更前

順位	氏名	フリガナ	学年	体重
先				
次				
中				
副				
大				



変更後

順位	氏名	フリガナ	学年	体重
先				
次				
中				
副				
大				

注1 申し込み後のチーム間での変更は不可とする。

注2 小学生低学年の部は、先鋒1年生・次鋒2年生・中堅3年生・副将と大将は4年生とする。ただし、学年なき場合は下学年を入れるものとするが、同学年の場合は体重の軽い選手が前へくるようにし、必ず学年順とする。

注3 小学生高学年・中学生男子・中学生女子の部は、体重の軽い順とする。

各 位

第 19 回醍醐敏郎杯全国少年柔道錬成大会

練習試合参加申し込み

醍醐敏郎杯全国少年柔道錬成大会では、大会前日、開会式終了後、午後 2 時から午後 4 時まで試合会場を練習試合会場として開放いたします。

例年多数のチームが参加していただいておりますが、練習会場が狭いため怪我などのトラブルが多発しており、大会事務局としても参加申し込みをしていただいで、参加状況を把握したいと思っております。参加人数や、学年など制限はありません。補欠の選手も参加していただいてもかまいません。

申し込みにより会場の割り振りを大会事務局でしたいと考えますので、ご承知ください。

※この申し込みは任意ですが、事務局では参加数によって会場の振り分けをい

たしますので、コピーの提出をお願いいたします。

フリガナ 参加団体名		
小学生低学年		人
小学生高学年		人
中学生男子		人
中学生女子		人
	合計	人

注意 練習試合会場使用に関しまして、開会式に出席していただいた団体のみとなります。

(練習試合参加申し込みをしていただいても、開会式不参加の選手は入場できません!)

※練習試合会場には、全員が柔道着着用で、監督・コーチ・選手以外は入れません

※参加する選手の競技中・練習中の怪我・疾病等について、医師にかかる経費及びその後の責任において主催者側は一切負わないものといたします。

(参加者全員が各自傷害保険に加入することをおすすめします。健康保険証を持参のこと)

平成 26 年 7 月吉日

各 位

醍醐敏郎杯全国少年柔道錬成大会
事 務 局

大会事務局より大切な連絡です
第 19 回醍醐敏郎杯全国少年柔道錬成大会合同チームの参加について

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、大会事務局では、長野県内の選手に限り、標記大会の合同チームの参加を認めます。

参加申込書の記入例を下記の通りといたします。

大会申込書②～⑤

団体名	長野道場・松本道場	都道府県	長野県
-----	-----------	------	-----

第 19 回醍醐敏郎杯全国少年柔道大会では、多くの選手に出場の機会を与えるために、単一団体でチームが組めないことから出場を取りやめてしまう団体を救済することを目的として、試験的に長野県内の団体に限り、合同チームでの参加を認める特例措置ですので、ご承知ください。

また、第 19 回醍醐敏郎杯全国少年柔道錬成大会では、各団体の出場チーム数の上限を 4 チームまでといたします。多くの選手に、全国大会の雰囲気を経験していただきたいと思えます。

Web での申込フォームは 4 チームまで対応していますが、紙での申込みにつきましては、同封の申込書をコピーして対応してください。